

後期に込める思い ～東中のさらなる飛躍へ～

校長 西尾 新

爽やかな秋風とともに、後期がスタートしました。生徒会や学級の新しい組織が立ち上がり、令和7年度の集大成に向けた歩みが本格的に始まりました。前期の終わりには、宿泊体験学習や体育大会などの学校行事、そして日常生活の中で得られたたくさんの経験と学びを振り返りました。それらを「財産」として共有し、多くの生徒が自分自身の成長をしっかりと自覚しています。後期の新しい役割に対しても、志をもって挑もうとしているのは、大きな成果であると感じています。

先日、後期生徒会の会長・副会長から「東中をもっと良くしたい」という熱意のこもった提案を受けました。校内でのリサイクルボックスの活用や、合唱活動をさらに盛り上げるための工夫など、生徒自身が課題を見つけ、改善策を考える姿に頼もしさを感じました。

また、各学年でも主体的な活動が展開されています。1年生は、地域の方々と関わる「地域ふれあいフェスティバル」に向けた準備に取り組んでいます。2・3年生は、あいさつや給食配膳、授業での姿勢など、学校生活の基本を高める「スタートダッシュ活動」を自分たちで企画し、積極的に取り組んでいます。こうした活動の一つ一つから、生徒の自発性や自治の力の成長を感じています。

一方で、校内教育支援センターや相談室を活用し、自分の思いや願いを形にしようと努力する生徒も増えてきました。学校という場所は、集団の中で高め合うことが大切であると同時に、一人ひとりが安心できる居場所であり、個性と可能性を最大限に伸ばせる場所であってはなりません。

後期も、生徒一人ひとりの声が響き合い、互いの思いを大切にできる学校づくりを進めていきます。東中が、誰にとっても居心地がよく、魅力ある場所となるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。



▲ふれあいフェスティバルに向けて、ボッチャの体験をする1年生



▲学年集会で後期学級委員が所信表明をする様子

～体育大会を実施しました～

10月2日、スローガン「進化し続ける恵那東中」のもと、体育大会が実施されました。スローガン「進化し続ける東中」に込められた思いを胸に、仲間とともに目標に向かって汗を流し、声をからし、最後まで全力で競技に挑みました。

大会までの取組では、各クラスで話し合い活動を行い、課題を見つめ直して解決に向けて協力しました。また、縦割り競技では、学年を越えて力を合わせる中で、上級生が下級生を支え、団全体がチームとしてのまとまりを深めることができました。

体育大会を通して、仲間を思いやる気持ちや最後までやり遂げようとする姿勢が育ち、学年やクラスの枠を越えた絆が生まれました。まさに、「進化し続ける恵那東中」を実感する一日となりました。



～出前職場体験に取り組みました～

本校では、10月21日・22日の二日間、2年生が市内外51の企業・事業所の協力のもと、職場体験学習を行いました。生徒一人ひとりがふるさとへの愛着と誇りを持ち、働く意義や社会での自立について考えることをねらいとしています。

体験後の振り返りでは、「立ちっぱなしで大変だった」「利用者の思いを考えて働く大切さを知った」「人々のために働く意義を感じた」などの感想が多く寄せられました。

今回の体験は、生徒たちが仕事や社会に対する意識を高め、自分の適性や将来への関心を深める貴重な機会となりました。ご協力いただいた事業所の皆様に心より感謝申し上げます。



11月の予定			12月の予定		
7	金	3年 実力テスト	1	月	3年三者懇談(希望者のみ)
10	月	東中タイム	4	木	学級経営研究発表会
12	水	授業参観・3年進路説明会	9	火	合唱交流会
15	土	地域ふれあいフェスティバル(1年生)	10	水	3年スケート体験
17	月	1年生振替休業日	11	木	PTA 本部役員会
19	水	薬物乱用防止講座	18	木	合唱発表会
20	木	1・2年中間テスト	26	金	冬休み前集会 (27日から1月7日まで冬季休業日)
27・28	木・金	3年三者懇談(希望者のみ)			
1月の予定			12月の予定		
8・9日3年生期末テスト			14日3年生実力テスト		
22日1・2年実力テスト			30日授業参観・懇談会		